

定 例 教 育 委 員 会 次 第

令和6年11月18日（月曜日）
10時00分～

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事（公開）

付第23号議案

令和7年度県立学校教職員人事異動方針について

（教職員課）

付第24号議案

令和7年度市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針について

（教職員課）

4 事務局報告（公開）

（1）令和7年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考）受験申込状況について
（教職員課）

（2）SAGA2024 国民スポーツ大会（結果）について
（保健体育課）

（3）令和6年度（男子77回・女子38回）佐賀県高等学校駅伝競走大会（結果）について
（保健体育課）

（4）第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会佐賀県大会（結果）について
（保健体育課）

（5）次回定例会教育委員会について
令和6年12月19日（木）13時00分～
（教育総務課）

5 議事（非公開）

付第25号議案

県議会に提出する教育関係議案に対する意見について

(教育総務課)

付第 26 号議案

いじめ問題対策委員会からの答申を踏まえた教育委員会の対応について

(生徒支援室)

付第 27 号議案

教職員の人事について

(教職員課)

定 例 教 育 委 員 会 議 事 録 （ 案 ）

- 1 期 日 令和6年10月17日（木曜日）
2 場 所 教育委員会室
3 参集者 甲斐教育長、牟田委員、加藤委員、飯盛（清）委員、飯盛（裕）委員、荒木委員、嘉村副教育長、松尾総体 2024 総括監、大橋危機管理・広報総括監、内田副教育長、川崎教育総務課長、池田生徒支援室長、江口保健体育課長ほか

4 会議次第 別紙のとおり

5 会議の経過

（1）開 会 14時00分

皆様ご承知のことではあるが、ご報告をさせていただく。飯盛清彦委員が、令和6年10月12日に任期満了を迎えられたが、議会からの同意を受け、知事から再任された。先ほど辞令を受け取られた。引き続き4年間お願いする。

（飯盛（清）委員）

現在も学校現場で勤務している強みと、以前からの教育の流れを分かっていることが自分の持ち味だと思っている。幸い、気力・体力とももう少し余裕があるため、日々精進していきたい。引き続きよろしくお願ひしたい。

（2）前回議事録の承認

このことについて、甲斐教育長は会議に諮り、委員会は承認した。

（3）事務局報告

- ① 川崎教育総務課長は、令和6年9月定例県議会における主な質問事項等について、資料に基づき次のとおり報告した。

（川崎教育総務課長）

資料1－1をご覧ください。令和6年9月定例県議会は、9月11日から、10月3日までの23日間で行われた。教育関係議案は原案どおり可決されている。教育委員会関係の質問については、一般質問で4項目、高等教育機関問題対策等特別委員会で1項目、文教厚生常任委員会で6項目の質疑があった。

また、「佐賀県立鹿島高等学校の講堂を保存利活用するための調査を求める請願書」が文教厚生常任に本会議で採択された。これは、鹿島高校にある今は使っていない古い講堂について、同窓会関係者の了解を得て解体することになっていたが、その後、保存を求める声があり、同窓会会長名で議会に提出されたものである。内容としては、鹿島高校のシンボルである講堂を引き継いでいきたいということであり、しかし、耐震補強やその前に建物の調査が必要ということで、その調査を求めたいというものであ

った。議会の方からは、地方自治法に基づき、請願に対する経過報告を求められており、内容については今後事務局の方で検討させていただきたい。

- ② 川崎教育総務課長は、令和５年度佐賀県教育委員会事務マネジメント評価報告書について、資料に基づき次のとおり報告した。

(川崎教育総務課長)

資料２－１をご覧ください。教育委員会においては、事務の適正な執行を確保するため、知事部局の取組を参考に令和３年度から事務マネジメントの取組を行っている。

取組の概要に記載しているが、対象は教育委員会事務局や学校の財務事務である。具体的には、財務事務で起こりうるリスクとリスクへの対応策を記載した「評価シート」を用いて、１つ目に各所属はシートを確認しながら日常業務を行う。２つ目にそのリスクの発現状況等を年度末に教育総務課に提出する。３つ目に教育総務課で内容を確認し、重大な不備の有無を判定し報告書をまとめて教育委員会に報告するという流れになっている。

資料２－２をご覧ください。令和５年度の評価報告書である。一部所属で重大な不備があったが、全体として事務マネジメントはおおむね有効に運用されていると評価している。重大な不備とは、「県立学校３校における空調に係る電気料金の徴収誤りについて」である。これは、空調に係る電気料金の保護者負担分の算定にあたり、電気メーターの見方を誤って過少徴収したというものである。この件については、事案覚知をした際に委員の皆様にも報告をさせていただいているが、事後処理や再発防止策は適切に講じたところである。

今後も事務マネジメントに適切に取り組んで、各所属や学校におけるリスクの発現予防など、適切な事務執行に努めていきたい。

【主な質問等】

(飯盛（清）委員)

不備について、保護者負担の部分というのは、例えば夏休みの補習などのことか。

(川崎教育総務課長)

空調の普通教室等の電気代については受益者負担として、私立学校の均衡等も考えて、保護者負担とさせていただいている。空調の電気使用量の分は、メーターをつけるなどし、その分を保護者に請求をしているという状況である。

(飯盛（清）委員)

市町立の小中学校はそういったことはないのか。

(川崎教育総務課長)

市町は県と異なると思うが、それぞれの考え方による。

(牟田委員)

私も、高校のPTA会長やっていた時から、県立高校の電気代は県立高校が負担しなくてよいのかと思っていた。

(川崎教育総務課長)

他県でも考え方が違ったりもするが、今の佐賀県の考えとしては、受益者負担や私立学校との均衡を考えて保護者さんに負担をお願いしているという状況である。これは時代とともに考え方の見直しは出てくるかもしれないが、現状としてはそういう形である。

(牟田委員)

要は県にお金があれば教育の方に出すのだろう。教育委員会として、県立高校は県が払うべきだと言い出してはいけないのか。

(内田副教育長)

元々、県が設置する前に、保護者の方で先に整備をしていただいて、それで全て公費で設置するとなった時に、そこは県の方に付け替えて、例えばまだローンが残っている分は今も県が支払いをしている。保護者負担といっても電気料以外にも様々いただいているところではあり、受益者の方からいただくというとなっている。電気料は普通教室部分のみ払っていただいております、特別教室などの共用部分は県負担である。

(牟田委員)

そういう問題提起があったということで、覚えといていただければ。

(飯盛(裕)委員)

電気メーターを実際に学校の職員が見に行くのか。

(川崎教育総務課長)

直接職員が電気メーターを見に行く。電気メーターの数値をそのまま電力使用量と読むと勘違いしていたようだ。本当はメーターの数字に×10をしないといけなかったが、メーターの見方を理解しておらず、単位が違っていたということである。

(飯盛(清)委員)

3年間分を間違えていたので、改めてまた納めてくださいとお願いしたのか。

(川崎教育総務課長)

今回3校あるが、学校によって徴収額が誤っていた時期が少しずれており、3年ぐらいあるところもあれば1年ぐらいところもある。新たな徴収は行っておらず、今まで保護者さんから徴収してきた分の積立金があり、そこから不足分の負担をいただいている。

- ③ 岡教職員課長は、令和7年度佐賀県立学校実習助手・寄宿舍指導員採用選考試験の実施について、資料に基づき次のとおり報告した。

(岡教職員課長)

資料3-1をご覧ください。令和7年度の佐賀県立学校の実習助手・寄宿舍指

導員の採用選考試験を実施する。今年度の採用予定は、退職状況を踏まえて、実習助手の工業（機械、電気系、建設系）が各 1 名程度、理科家庭が 2 名程度である。試験は 11 月 9 日（土）に教育センターで実施する。受付は 10 月 11 日（金曜日）まで、合格発表については 12 月 6 日（金曜日）を予定している。

資料 3－5 をご覧いただきたい。寄宿舎指導員の採用予定は 2 名程度である。試験実施日、会場などは実習助手と同じである。

- ④ 山口学校教育課長は、令和 6 年度の高等学校総合文化祭（全国大会・県大会）について、資料に基づき次のとおり報告した。

（山口学校教育課長）

資料 4－2 をご覧いただきたい。今年の第 48 回全国高等学校総合文化祭（ぎふ総文 2024）は、7 月 31 日から 8 月 5 日まで 6 日間岐阜県にて行われた。佐賀県からは、規定部門 19 部門、協賛部門 3 部門の合計 22 部門のうち、規定部門の 16 部門に参加している。入賞結果については、将棋部門で佐賀西高校 1 年生の大澤栞さんが 5 位に入賞。写真部門では佐賀学園高校 2 年の柘仁美さんが奨励賞を受賞した。資料 4－3 には、部門ごとの参加者・参加校の一覧を記載している。

資料 4－4 をご覧いただきたい。第 36 回佐賀県高等学校総合文化祭について、開催日や会場等は一覧のとおりであり、時間や詳細な場所等について佐賀県高文連のホームページをご覧いただきたい。文化・芸術活動の優れた作品や、高度な技術を使ったものもあるので、ぜひ会場に足を運んでいただきたい。

- ⑤ 江口保健体育課長は、令和 6 年度（男子 61 回・女子 37 回）佐賀県中学校駅伝大会について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料 5 の上段をご覧いただきたい。中学校駅伝大会について、11 月 8 日に、白石町のふくどみマイランド公園発着コースで行われる。女子 5 区間 12 k m、男子 6 区間 18 k m で争われる。この大会の男女優勝校は 12 月 15 日（日曜日）に滋賀県で開催される全国大会に出場する。なお、前年度は多久市立東原庫舎中央校が男女で優勝している。

- ⑥ 江口保健体育課長は、令和 6 年度（男子 77 回・女子 38 回）佐賀県高等学校駅伝競走大会について、資料に基づき次のとおり報告した。

（江口保健体育課長）

資料 6 の下段をご覧いただきたい。高等学校駅伝競走大会について、11 月 4 日に、佐賀市立スポーツパーク川副多目的広場北道路をスタート、ゴールに九州佐賀国際空港周辺コースで行われる。男子 7 区間 42.195 k m、女子 5 区間 21.0975 k m で争われる。この大会の男女優勝校は、12 月 22 日（日曜日）に京都府で開催される全国大会に出場する。なお、前年度の男子優勝校は鳥栖工業高等学校、女子は佐賀清和高等学校

校であった。

- ④ 川崎教育総務課長は、次回定例教育委員会について、次のとおり報告した。

(川崎教育総務課長)

次回定例教育委員会は、11 月 18 日（月曜日）10 時 00 分から開催する予定として
いる。委員の出席をお願いしたい。

(4) 議事

教育長は非公開を宣言した。

【付第 22 号議案】

佐賀県教育委員会表彰の被表彰者について

このことについて、議案書により川崎教育総務課長が説明し、委員会は協議の結果、
議案のとおり決定した。

(5) 事務局報告（非公開）

- ① 岡教職員課長は、令和 6 年度佐賀県教育委員会教育長表彰について、資料に基づい
て報告した。

- ② 岡教職員課長は、文部科学大臣優秀教職員表彰について、資料に基づいて報告した。

- ③ 山口学校教育課長は、令和 6 年度第 33 回優秀な児童生徒に対する教育長表彰につ
いて、資料に基づいて報告した。

(6) 閉 会 14 時 29 分

令和6年11月定例教育委員会資料

(令和6年11月18日)

議 事 【公 開】

佐賀県教育委員会

付第 2 3 号議案

令和 7 年度県立学校教職員人事異動方針について

このことについて、別紙のとおり定める。

令和7年度県立学校教職員人事異動方針（案）

佐賀県教育委員会

県立学校は、「佐賀県教育大綱」を踏まえ、それぞれの特色を最大限に活かし、地域と連携して、唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。

1 基本方針

- (1) 唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すため、適材を適所に配置する。
- (2) 教職員組織の刷新充実を図るため、各学校間の異動及び市町立小・中・義務教育学校との人事交流を計画的に実施する。
- (3) 各学校の魅力ある学校づくりと活性化を実現するよう、中長期的な視点に立って配置する。
- (4) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績に基づいて行う。
- (5) 誇り高き学校の実現を促進するため、応募指名制度による人事配置を積極的に行う。

2 実施基準

(1) 任用

ア 校長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。

イ 副校長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。

ウ 教頭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。

エ 統括事務長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐はもとより、地域学校の調整・取りまとめの能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

オ 事務長

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐の能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。

カ 教員

① 主幹教諭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

② 指導教諭

所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力を有する者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。

③ 特任指導教諭

校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任

- ④ 教諭等
教諭等には「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し、採用する。
- キ 寄宿舎指導員
寄宿舎指導員には「特別支援教育に対する深い理解と、児童生徒の世話に愛情と実践力を備えるなど、寄宿舎指導員としての適格性を有する者」を寄宿舎指導員採用選考試験により選考し、採用する。
主任寄宿舎指導員及び副主任寄宿舎指導員については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任寄宿舎指導員とする。なお、希望による降任を行う。
- ク 実習助手
実習助手には「教育に対する熱意と実践力及び実験実習についての知識を備えるなど、実習助手としての適格性を有する者」を実習助手採用選考試験により選考し、採用する。
- ケ 事務職員等
事務職員等には「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど、教職員としての適格性を有する者」を採用する。
なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、人格識見ともに高く、優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、事務職員等への指導及び助言する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。
統括事務長及び事務長については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。
- コ 再任用
教員、寄宿舎指導員、実習助手、事務職員等の再任用は勤務実績等に基づく選考により採用する。

(2) 転任及び配置換

- ア 校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の希望による降任を行う。
- イ 教員、寄宿舎指導員、実習教職員の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、教科指導、生徒指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。
- ウ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。
- エ 同一学校長期間在勤者は、原則として転任又は配置換の対象とする。
- オ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。
- カ 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施などを考慮するとともに、職員構成上、調和のとれた配置に努める。

(3) 分限

人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。

(4) 退職

定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勸奨を行う。

新旧対照表

県立学校教職員人事異動方針（案）

令和6年度	令和7年度（案）
県立学校は、それぞれの特色を最大限に活かし、地域と連携して、唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化することと、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促し、県民の信頼と期待に応える学校づくりを推進することとを旨として行う。 1 基本的方針 (1) 唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すため、適材を適所に配置する。 (2) 教職員組織の刷新充実を図るため、各学校間の異動及び市町立小・中・義務教育学校との人事交流を計画的に実施する。 (3) 各学校の魅力ある学校づくりと活性化を実現するよう、中長期的な視点に立って管理職を配置する。 (4) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえ、人事構想等の計画や教職員の勤務実績に基づいて行う。 (5) 誇り高き学校の実現を促進するため、応募指名制度による人事配置を積極的に行う。 2 実施基準 (1) 任用 ア 校長 イ 副校長 ウ 教頭 エ 統括事務長 オ 事務長 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力があり、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力があり、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力があり、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力があり、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐はもとより、地域学校の調整・取りまとめの能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認めた者の中から、「人格識見とにも高く、指導力があり、健康で事務処理の推進力となり、校長補佐の能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。	県立学校は、「佐賀県教育大綱」を踏まえ、それぞれの特色を最大限に活かし、地域と連携して、唯一無二の誇り高き学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化することと、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民の信頼と期待に応える学校づくりを推進することとを旨として行う。 1 基本方針 (1) (同左) (2) (同左) (3) (同左) (4) (同左) (5) (同左) 2 実施基準 (1) 任用 ア 校長 (同左) イ 副校長 (同左) ウ 教頭 (同左) エ 統括事務長 (同左) オ 事務長 (同左)

カ 教 員 ① 主幹教諭	所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。 所属長（校長など）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力を有する者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。	カ 教 員 ① 主幹教諭 （同左）
② 指導教諭		② 指導教諭 （同左）
③ 特任指導教諭	校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお希望による降任を行う。	③ 特任指導教諭 （同左）
④ 教 諭 等	教諭等には「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し、採用する。	④ 教 諭 等 （同左）
キ 寄宿舎指導員	寄宿舎指導員には「特別支援教育に対する深い理解と、児童生徒の世話に愛情と実践力を備えるなど、寄宿舎指導員としての適格性を有する者」を寄宿舎指導員採用選考試験により選考し、採用する。 主任寄宿舎指導員及び副主任寄宿舎指導員については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任寄宿舎指導員とする。なお、希望による降任を行う。	キ 寄宿舎指導員 （同左）
ク 実習助手	実習助手には「教育に対する熱意と実践力及び実験実習についての知識を備えるなど、実習助手としての適格性を有する者」を実習助手採用選考試験により選考し、採用する。	ク 実習助手 （同左）
ケ 事務職員等	事務職員等には「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど、教職員としての適格性を有する者」を採用する。 なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格識見ともに高く、優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、事務職員等への指導及び助言する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。 総括事務長及び事務長については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。	ケ 事務職員等 （同左）
コ 再任用	教員、寄宿舎指導員、実習助手、事務職員等の再任用は勤務実績等に基づく選考により採用する。	コ 再任用 （同左）

(2) 転任及び配置換等	(2) 転任及び配置換等
ア (同左)	ア 校長、副校長・教頭、統括事務長、事務長の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長、教頭、統括事務長、事務長の希望による降任を行う。
イ (同左)	イ 教員、寄宿舎指導員、実習教職員の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、教科指導、生徒指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。
ウ (同左)	ウ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校の教育目標の達成のため、事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。
エ (同左)	エ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換の対象とする。
オ (同左)	オ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。
カ (同左)	カ 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施などを考慮するとともに、職員構成上、調和のとれた配置に努める。
(3) 分限 (同左)	(3) 分限 人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。
(4) 退職 (同左)	(4) 退職 定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勸奨を行う。

付第 2 4 号議案

令和 7 年度市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針
について

このことについて、別紙のとおり定める。

令和7年度市町立小・中・義務教育学校教職員人事異動方針（案）

佐賀県教育委員会

市町立学校は、それぞれの地域の特色を活かし、地域と連携して唯一無二の魅力ある学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民や地域の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。

1 基本方針

- (1) 本県教育の充実振興を図り、清新の気風を醸成するため、全県的視野に立って適材を適所に配置する。
- (2) 広域人事実施のため、地域間交流及び地区間交流を促進する。地域及び地区の区分は、別表1に定める区分とする。なお、市町教育委員会間交流も推進する。
- (3) 教職員構成の均衡・充実を図り、特に免許所有者の適正配置を推進する。
- (4) 県立学校等との人事交流は、実情に即して行う。
- (5) 離島・へき地学校等の人事異動を計画的に推進する。
- (6) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績等に基づく市町教育委員会の内申をうけて行う。
- (7) 同一市町内の小学校・中学校及び義務教育学校ごとの教職員の定数並びに教職員の配置については、当該教育委員会の計画を尊重する。

2 実施基準

(1) 任用

ア 校長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。

イ 副校長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。

ウ 教頭

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。

エ 統括事務長

教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の管理運営及び円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進を図るとともに、地域の学校運営支援室を取りまとめる中核的・リーダー的役割を果たす優れた能力がある者」

- を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。
- オ 事務長 教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進に向け優れた能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。
- カ 教 員
- ① 主幹教諭 教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。
- ② 指導教諭 教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力がある者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。
- ③ 特任指導教諭 校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。
- ④ 教 諭 等 「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し採用する。
- キ 事務職員等 「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど教職員としての適格性を有する者」を採用する。
- なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格・識見ともに高く、優れた指導力を有するとともに、学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室の職務の遂行に寄与する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。統括事務長及び事務長については、60歳に到達した翌年の4月1日以降をもって主任主査とする。
- ク 再任用 教職員の再任用は、勤務実績等に基づく選考により採用する。

（2）転任及び配置換等

- ア 校長、副校長及び教頭の転任及び配置換は、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長及び教頭の希望による降任を行う。
- イ 統括事務長及び事務長の転任及び配置換は、学校運営支援室運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、統括事務長及び事務長の希望による降任を行う。

ウ 教員の転任及び配置換は、各学校における学校運営や学級経営・教科指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。

エ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校における事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。

オ 離島・へき地学校の勤務者の異動は、「へき地学校勤務職員取扱要綱」に基づいて行う。

カ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換を行う。なお、同一学校短期在勤者は、原則として転任及び配置換は行わないものとするが、人事異動上必要がある場合はこの限りではない。

キ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。

ク 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施、職員構成等を考慮して、均衡のとれた配置に努める。

(3) 分 限

人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。

(4) 退 職

定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勧奨を行う。

別表1 (案)

地域区分	地区区分	小学校	中学校	義務教育学校
佐城地域	佐賀市北部	高木瀬、金立、久保泉、若楠、春日、川上、松梅、春日北、富士、北山、北山東部、三瀬 (12)	城北、金泉、大和、松梅、富士、北山、三瀬 (7)	
	佐賀市東部	勸興、循誘、赤松、巨勢、兵庫、北川副、芙蓉、諸富北、諸富南、中川副、大詫間、南川副、西川副 (13)	成章、城南、城東、芙蓉、諸富、川副 (6)	
	佐賀市西部	日新、神野、西与賀、嘉瀬、本庄、鍋島、新栄、開成、東与賀、思斉 (10)	昭栄、城西、鍋島、東与賀、思斉 (5)	
	多久・小城	桜岡、三里、晴田、岩松、三日月、牛津、砥川、芦刈 (8)	小城、三日月、牛津、芦刈 (4)	東原庁舎中央、東原庁舎東部、東原庁舎西溪 (3)
	鳥栖・基山	鳥栖、鳥栖北、田代、弥生が丘、若葉、基里、麓、旭、基山、若基 (10)	鳥栖、田代、基里、鳥栖西、基山 (5)	
三神地域	三養基・神埼	神埼、西郷、仁比山、千代田東部、千代田中部、千代田西部、脊振、三田川、東脊振、中原、北茂安、三根東、三根西、上峰 (14)	神埼、千代田、脊振、三田川、東脊振、中原、北茂安、三根、上峰 (9)	
	唐津市東部	東唐津、外町、高島、鏡山、久里、鬼塚、成和、浜崎、玉島、平原、厳木、相知、伊岐佐、北波多、七山 (15)	第五、鏡、鬼塚、浜玉、厳木、相知、北波多、七山 (8)	
	唐津市西部・玄海町	長松、西唐津、佐志、高峰、湊、大志、肥前、名護屋、打上、呼子 (10)	第一、佐志、高峰、湊、西唐津、肥前、海青 (7)	玄海みらい (1)
	唐津市北部	馬渡、加唐、小川、入野小・向島分校 (休校) (4)	馬渡、加唐、小川 (3)	
	武雄西	武雄、若木、武内、西川登、東川登、御船が丘、山内東、山内西 (8)	武雄、武雄北、川登、山内 (4)	
杵西地域	武雄東・杵島	朝日、橘、北方、江北、須古、六角、白石、北明、福富、有明東、有明西、有明南 (12)	北方、江北、白石 (3)	大町ひじり (1)
	伊万里東	伊万里、牧島、大坪、大川内、黒川、波多津、立花 (7)	伊万里、青嶺、啓成 (3)	南波多郷学館 東陵学園 (2)
	伊万里西・有田	二里、東山代、山代東、山代西、有田、有田中部、曲川、大山 (8)	国見、山代、有田、西有田 (4)	
	鹿島・太良	鹿島、能古見、古枝、浜、北鹿島、七浦、明倫、多良、大浦 (9)	西部、東部、多良、大浦 (4)	
	嬉野	五町田、久間、塩田、嬉野、大野原、吉田、轟、大草野 (8)	塩田、嬉野、大野原、吉田 (4)	
藤津地域	唐津市東部	唐津、外町、高島、鏡山、久里、鬼塚、成和、浜崎、玉島、平原、厳木、相知、伊岐佐、北波多、七山 (15)	第五、鏡、鬼塚、浜玉、厳木、相知、北波多、七山 (8)	
	唐津市西部・玄海町	長松、西唐津、佐志、高峰、湊、大志、肥前、名護屋、打上、呼子 (10)	第一、佐志、高峰、湊、西唐津、肥前、海青 (7)	玄海みらい (1)
	唐津市北部	馬渡、加唐、小川、入野小・向島分校 (休校) (4)	馬渡、加唐、小川 (3)	
	武雄西	武雄、若木、武内、西川登、東川登、御船が丘、山内東、山内西 (8)	武雄、武雄北、川登、山内 (4)	
	武雄東・杵島	朝日、橘、北方、江北、須古、六角、白石、北明、福富、有明東、有明西、有明南 (12)	北方、江北、白石 (3)	大町ひじり (1)
藤津地域	伊万里東	伊万里、牧島、大坪、大川内、黒川、波多津、立花 (7)	伊万里、青嶺、啓成 (3)	南波多郷学館 東陵学園 (2)
	伊万里西・有田	二里、東山代、山代東、山代西、有田、有田中部、曲川、大山 (8)	国見、山代、有田、西有田 (4)	
	鹿島・太良	鹿島、能古見、古枝、浜、北鹿島、七浦、明倫、多良、大浦 (9)	西部、東部、多良、大浦 (4)	
	嬉野	五町田、久間、塩田、嬉野、大野原、吉田、轟、大草野 (8)	塩田、嬉野、大野原、吉田 (4)	
	唐津市東部	唐津、外町、高島、鏡山、久里、鬼塚、成和、浜崎、玉島、平原、厳木、相知、伊岐佐、北波多、七山 (15)	第五、鏡、鬼塚、浜玉、厳木、相知、北波多、七山 (8)	

へき地学校勤務職員取扱要綱

第 1 目的

この要綱は、佐賀県公立学校職員特殊勤務手当及びへき地手当支給条例（昭和 27 年佐賀県条例第 39 号）第 10 条に規定するへき地学校に勤務する職員の人事上の処遇を適切に行うことにより、人事交流を促進し、へき地における教育の振興を図ることを目的とする。

第 2 人事上の処遇

1 へき地学校に勤務する職員で、当該校区内に居を移してへき地学校に勤務した者については、次の処遇を行うものとする。

(1) 引き続き 1 年以上勤務した者…へき地学校における勤務を、1 地域 1 地区の勤務とみなす。

(2) 引き続き 2 年以上勤務した者…転任に際してはその者の希望を尊重し、優先的に措置する。

2 前項の規定は、次の各号のいずれかに該当する者には、適用しない。

(1) 校長、副校長又は教頭の職で、へき地学校に勤務した者

(2) へき地学校に勤務している期間中、職員としてふさわしくない行為のあった者

第 3 級地指定見直しの場合の取扱い

級地指定の見直しにより、職員の勤務する学校が、へき地学校に該当しなくなった場合は、見直し後の引き続き勤務もへき地学校に勤務したものとみなす。

附 則

1 この要綱は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

2 へき地学校勤務職員取扱要綱（平成 30 年 4 月 1 日施行）は、廃止する。

新旧対照表

市町立小・中・義務教育学校教職員 人事異動方針（案）

令和 6 年度		令和 7 年度
市町立学校は、それぞれの地域の特色を活かし、地域と連携して唯一無二の魅力ある学校の実現を目指すものであり、教職員の人事は、そのための学校の運営体制を強化するとともに、教職経験の幅を広げることにより教職員個々の職能成長を促進し、県民や地域の信頼と期待に応える学校づくりを推進することで、本県教育の充実発展を図ることを目指して行う。		
1 基本方針		1 基本方針
(1) 本県教育の充実振興を図り、清新の気風を醸成するため、全県的視野に立って適材を適所に配置する。		(1) (同左)
(2) 広域人事実施のため、地域間交流及び地区間交流を促進する。地域及び地区の区分は、別表 1 に定める区分とする。なお、市町教育委員会間交流も推進する。		(2) (同左)
(3) 教職員構成の均衡・充実を図り、特に免許所有者の適正配置を推進する。		(3) (同左)
(4) 県立学校等との人事交流は、実情に即して行う。		(4) (同左)
(5) 離島・へき地学校等の人事異動を計画的に推進する。		(5) (同左)
(6) 人事異動は、校長の学校経営の目標・方針を踏まえた人事構想等の計画や教職員の勤務実績等に基づく市町教育委員会の内申をうけて行う。		(6) (同左)
(7) 同一市町内の小学校・中学校及び義務教育学校ごとの教職員の定数並びに教職員の配置については、当該教育委員会の計画を尊重する。		(7) (同左)
2 実施基準		2 実施基準
(1) 任用	(1) 任用	(1) 任用
ア 校長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校の管理運営に優れた能力がある者」を校長採用審査等により選考し、採用する。	ア 校長 (同左)
イ 副校長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長補佐の能力及び校長の命を受けて校務の一部を処理する能力がある者」を副校長昇任審査等により選考し、昇任させる。	イ 副校長 (同左)
ウ 教頭	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で校務運営の推進力となり、校長及び副校長補佐の能力がある者」を教頭昇任審査等により選考し、昇任させる。	ウ 教頭 (同左)

エ	統括事務長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の管理運営及び円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進を図るとともに、地域の学校運営支援室を取りまとめる中核的・リーダー的役割を果たす優れた能力がある者」を統括事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。	エ	統括事務長（同左）
オ	事務長	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者及び県教育委員会が特に認める者の中から、「人格識見ともに高く、指導力を有し、健康で学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室長として学校事務の共同実施の推進に向け優れた能力がある者」を事務長昇任審査等により選考し、昇任させる。	オ	事務長（同左）
カ	教員		カ	教員
	① 主幹教諭	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で校務の一部を取りまとめ、整理する資質や能力をもち、校長、副校長及び教頭の学校運営を補佐する能力がある者」を主幹教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。	①	主幹教諭（同左）
	② 指導教諭	教育長及び所属長（校長等）推薦や自己推薦による候補者の中から、「人格識見ともに高く、児童生徒への優れた指導力、リーダーシップを有するとともに、健康で教育指導の改善及び充実のために教諭等への指導及び助言する能力がある者」を指導教諭昇任審査等により選考し、昇任させる。	②	指導教諭（同左）
	③ 特任指導教諭	校長、副校長、教頭、主幹教諭及び指導教諭については、６０歳に到達した翌年の４月１日以降をもって特任指導教諭とする。なお、希望による降任を行う。	③	特任指導教諭（同左）
	④ 教諭等	「教育に対する熱意と実践力を備えるなど、教諭等としての適格性を有する者」を教員採用選考試験等により選考し採用する。	④	教諭等（同左）
キ	事務職員等	「事務処理等が的確かつ敏速にでき、教育及び教育に係る行政事務をよく理解するなど教職員としての適格性を有する者」を採用する。なお、事務主任については、県教育委員会が選定した候補者の中から、「人格・識見ともに高く、優れた指導力を有するとともに、学校事務の円滑な処理を推進し、学校運営支援室の職務の遂行に寄与する能力を有する者」を事務主任昇任審査等により選考し、昇任させる。統括事務長及び事務長については、６０歳に到達した翌年の４月１日以降をもって主任主査とする。	キ	事務職員等（同左）
ク	再任用	教職員の再任用は、勤務実績等に基づき選考により採用する。	ク	再任用（同左）

(2) 転任及び配置換等	
ア 校長、副校長及び教頭の転任及び配置換は、学校管理運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、校長、副校長及び教頭の希望による降任を行う。	(2) 転任及び配置換等 ア (同左)
イ 統括事務長及び事務長の転任及び配置換は、学校運営支援室運営の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、統括事務長及び事務長の希望による降任を行う。	イ (同左)
ウ 教員の転任及び配置換は、各学校における学校運営や学級経営・教科指導等の充実を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、主幹教諭及び指導教諭の希望による降任を行う。	ウ (同左)
エ 事務職員等の転任及び配置換は、各学校における事務処理等の適正を期して行う。なお、適材適所の配置を図るため、事務主任の希望による降任を行う。	エ (同左)
オ 離島・へき地学校の勤務者の異動は、「へき地学校勤務職員取扱要綱」に基づいて行う。	オ (同左)
カ 同一学校長期在勤者は、原則として転任又は配置換を行う。なお、同一学校短期在勤者は、原則として転任及び配置換は行わないものとするが、人事異動上必要がある場合はこの限りではない。	カ (同左)
キ 近親者で同一学校に勤務することは、原則として認めない。	キ (同左)
ク 新規採用教職員の配置については、初任者研修等の効果的な実施、職員構成等を考慮して、均衡のとれた配置に努める。	ク (同左)
(3) 分 限 人事管理上必要がある場合は、降任、免職及び休職を行う。	(3) 分 限 (同左)
(4) 退 職 定年退職による者のほか、人事管理上必要に応じて個別に勸奨を行う。	(4) 退 職 (同左)

令和6年11月定例教育委員会資料

(令和6年11月18日)

報告事項

【公開】

佐賀県教育委員会

令和 7 年度佐賀県公立学校教員採用選考試験（秋選考） 受験申込状況について

標記試験については、9 月 30 日から 10 月 18 日までの間を受験申込期間とし、期間終了後、資格等の審査を行い、87 人の受験申込を受け付けました。

【秋選考の特徴と申込状況の概要】

- ・ 秋選考は、今回で 3 回目となります。一般選考ではこれまでの小学校教諭等に加え、今年度から中学校教諭等、高等学校教諭等も実施します。一般選考の申込者数は 79 人です。
- ・ 秋選考での実施が初めてとなる「社会人特別選考」には、1 人の申し込みがありました。
- ・ 「さが U J I ターン現職特別選考」には、小学校教諭等が 6 人、中学校教諭等が 1 人、計 7 人の申し込みがありました。
- ・ 受験申込については、現住所が佐賀県内にある人が 42 人であり、他は、現住所が他の都府県にある人でした。

【申込状況】

1 小学校教諭等

（単位：人、倍）

	令和 7 年度秋選考	令和 7 年度秋選考 さが U J I ターン 現職特別選考	（参考） 令和 6 年度秋選考
申込者数	60	6	55
採用予定者数	20	若干名	20
倍 率	3.0		2.8

2 中学校教諭等

(単位：人、倍)

	令和7年度秋選考				令和7年度 秋選考 さがUJIターン 現職特別選考	(参考) 令和6年度 秋選考
	国語	理科	英語	技術	理科	実施なし
申込者数	5	6	4	1	1	
採用予定者数	5	3	3	1	若干名	
倍 率	1.0	2.0	1.3	1.0		

3 高等学校教諭等

(単位：人、倍)

	令和7年度秋選考 工業（建築）	令和7年度秋選考 社会人特別選考 工業（建築）	(参考) 令和6年度 秋選考
			実施なし
申込者数	3	1	
採用予定者数	1	若干名	
倍 率	3.0		

<参 考>

教員採用選考試験（秋選考）

1 期 日 令和6年11月16日（土曜日）17日（日曜日）

さがUJIターン現職特別選考は、16日（土曜日）のみ

2 場 所 佐賀県立佐賀工業高等学校

3 合格発表 令和6年12月6日（金曜日）（予定）

※ 佐賀県庁の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者全員に可否を通知します（県のホームページにも掲載しますが、必ず掲示板又は通知文書で確認をしてください）。

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について										
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点			
				氏名	所属					
1	陸上	少年男子	300m	松本 悠斗	佐賀北高等学校	3位	6.0点			
			800m	中島 颯太	白石高等学校	7位	2.0点			
		男女共通	4×400mR	松本 悠斗	佐賀北高等学校	3位	6.0点			
				徳永 心奈	佐賀北高等学校					
2	水泳(競泳)	少年男子A	個人メドレー400m	市丸 愛翔	龍谷高等学校	8位	1.0点			
			自由形50m	渋谷 琥玲亜	佐賀商業高等学校	7位	1.5点			
		少年男子B	平泳ぎ100m	野中 龍生	金泉中学校	2位	7.0点			
	水泳(飛込)	少年男子	高飛込	神田 新	佐賀学園高等学校	3位	6.0点			
			飛板飛込			6位	3.0点			
			3	サッカー	少年男子		久富 一寛	サガン鳥栖U-18	2位	56.0点
	坂口 昊太郎	サガン鳥栖U-18								
	鈴木 颯真	サガン鳥栖U-18								
	米湊 勇弥	サガン鳥栖U-18								
	吉村 吏貴	サガン鳥栖U-18								
	大野 廉門	サガン鳥栖U-18								
	中村 優希	サガン鳥栖U-18								
	加藤孝一朗	サガン鳥栖U-18								
	末次 瞬	サガン鳥栖U-18								
	真殿 京佑	サガン鳥栖U-18								
	井上 叶翔	龍谷高等学校								
	吉原 勘九郎	サガン鳥栖U-15唐津								
	谷 大地	サガン鳥栖U-18								
	才木 隆功	佐賀東高等学校								
	原田 蓮太郎	サガン鳥栖U-18								
	エジケ 唯次 ヴァンセント ジュニア	サガン鳥栖U-18								
少年女子		木原山さくら				武雄高等学校	5位	20.0点		
		吉ヶ江仁愛				神埼高等学校				
		角谷 佳穂		神埼高等学校						
		川崎 和々花		武雄高等学校						
		伊藤 杏莉	神埼高等学校							
		高石 彩恵	神埼高等学校							
		柳田 夢乃	神埼高等学校							
		小池 唯月	城西中学校							
		宮口 莉乃	西唐津中学校							
		鶴 美空	鹿島東部中学校							
		谷口 舞	唐津東中学校							
		甲口 紗英	田代中学校							
	山口 美優	嬉野中学校								
	平田 そら	鏡中学校								
	松本 こあ	鹿島東部中学校								

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について							
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
4	ホッケー	少年男子		松原 星	伊万里実業高等学校	5位	20.0点
				山口 琉聖	伊万里実業高等学校		
				岩永 宗磨	伊万里実業高等学校		
				千崎 瑠星	伊万里実業高等学校		
				永尾 悠斗	伊万里実業高等学校		
				今西 篤生	伊万里実業高等学校		
				藤 央佑	伊万里実業高等学校		
				中山 大聖	伊万里実業高等学校		
				川原 鉄奨	伊万里実業高等学校		
				下平翔太郎	伊万里実業高等学校		
				江頭 虎拍	伊万里実業高等学校		
				宮山 暖生	伊万里実業高等学校		
				橋本琥太郎	伊万里実業高等学校		
		少年女子		前田 真歩	伊万里実業高等学校	5位	20.0点
				前田 美羽	伊万里実業高等学校		
				前田 瑠菜	伊万里実業高等学校		
				前原 結菜	伊万里実業高等学校		
				梅崎 麻弥	伊万里実業高等学校		
				田中希亜羅	伊万里実業高等学校		
				高森 柊佳	伊万里実業高等学校		
				下平優衣香	伊万里実業高等学校		
				鶴田真亜沙	伊万里実業高等学校		
				川口 結衣	伊万里実業高等学校		
				森永妃依湊	伊万里実業高等学校		
				社頭 日陽	伊万里実業高等学校		
5	体操 (新体操含)	少年男子	競技	小川 蓮斗	鳥栖工業高等学校	5位	20.0点
				小笠原 春	鳥栖工業高等学校		
				瀬口 寛太	鳥栖工業高等学校		
				秋山謙次郎	鳥栖工業高等学校		
				中田 流星	鳥栖工業高等学校		
		少年男子	新体操	樋口 諒	神埼清明高等学校	1位	40.0点
				阿部かん介	神埼清明高等学校		
				中尾 迅	神埼清明高等学校		
				中田光乃介	神埼清明高等学校		
				米光 悠大	神埼清明高等学校		
		少年女子		山本 莉子	佐賀女子高等学校	1位	40.0点
				五嶋 咲希	佐賀北高等学校		
				兒島 永奈	佐賀北高等学校		
				小鮎 由菜	佐賀女子高等学校		
				才川 未愛	佐賀北高等学校		

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について							
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
6	バスケットボール	少年女子		垣内 美慶	佐賀清和高等学校	5位	12.5点
				清武 結	佐賀清和高等学校		
				濟木 遙	佐賀清和高等学校		
				福田 心音	佐賀清和高等学校		
				宮寄 真衣	佐賀清和高等学校		
				甲斐 明夢	佐賀北高等学校		
				濱野 心音	佐賀北高等学校		
				多久島ゆら	佐賀北高等学校		
				藤井 温子	佐賀北高等学校		
				竹下 二野	佐賀北高等学校		
				犬塚 結子	佐賀西高等学校		
				山下 葵	三日月中学校		
7	レスリング	少年男子	フリースタイル65kg級	松原 拓郎	鳥栖工業高校	1位	8.0点
			フリースタイル80kg級	伊藤 海里	鳥栖工業高校	1位	8.0点
			フリースタイル92kg級	吉田 悠耶	鳥栖工業高校	5位	2.5点
			グレコローマン55kg級	中島 拓摩	鳥栖工業高校	1位	8.0点
			グレコローマン60kg級	前田 太晟	鳥栖工業高校	1位	8.0点
			グレコローマン71kg級	三浦 修矢	鳥栖工業高校	3位	5.5点
8	セーリング	少年男子	ILCA6級	古賀 弘晃	唐津西高等学校	8位	1.0点
		少年女子	ILCA6級	黒田 美海	唐津西高等学校	5位	4.0点
9	ウェイトリフティング	少年男子	96kg級スナッチ	田中亮太郎	佐賀星生学園	6位	3.0点
			96kg級クリーン&ジャーク			6位	3.0点
10	自転車	男子B	1kmタイムトライアル	小林 優太	龍谷高等学校	2位	7.0点
			スプリント			4位	5.0点
		男子	4kmチームパシュート			4位	15.0点
		女子	ケイリン	原 愛華	龍谷高等学校	5位	4.0点
11	馬術	少年	自由演技馬場馬術	野本 葵	佐賀清和高等学校	3位	6.0点
			馬場馬術	野本 葵	佐賀清和高等学校	5位	4.0点
			リレー競技	服部 生	飛鳥未来高校	7位	2.0点
				川下 類	福岡第一高校		
			二段障害飛越	服部 生	飛鳥未来高校	1位	8.0点
			スピードアンドハンディネス			1位	8.0点
			トップスコア	川下 類	福岡第一高校	1位	8.0点
12	フェンシング	少年女子	フルーレ	一ノ瀬 桜	佐賀西高等学校	6位	9.0点
				西川 日湖	佐賀商業高等学校		
				久家なつめ	佐賀商業高等学校		
13	柔道	女子		岡元 遥樺	佐賀商業高等学校	5位	12.5点
				清水 優陸	佐賀商業高等学校		
				田中 あい	佐賀商業高等学校		

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について							
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
14	ソフトボール	少年女子		中村 真綾	佐賀女子高等学校	2位	56.0点
				小畑 兎羽	佐賀女子高等学校		
				加減 夢華	佐賀女子高等学校		
				松田 明彩	佐賀女子高等学校		
				ルーウイス梨々亜	佐賀女子高等学校		
				小野美都生	佐賀女子高等学校		
				丹生 早耶	佐賀女子高等学校		
				伊藤 百星	佐賀女子高等学校		
				吉良 優里	佐賀女子高等学校		
				木原 心愛	佐賀女子高等学校		
				東 紗良	佐賀女子高等学校		
				小河 桃子	佐賀女子高等学校		
				小賀 唯美	佐賀女子高等学校		
15	バドミントン	少年女子		中村 夏穂	佐賀女子高等学校	5位	7.5点
				金岡 薫	佐賀女子高等学校		
				永渕友梨華	佐賀女子高等学校		
16	弓道	少年男子	近的	真名子聖十郎	鹿島高等学校	7位	6.0点
				川下丈太郎	鹿島高等学校		
				蒲地 悠人	武雄高等学校		
		少年女子	近的	林 心咲	鹿島高等学校	1位	24.0点
				山口 慧花	鹿島高等学校		
			遠的	野中 理加	武雄高等学校	5位	12.0点
				林 心咲	鹿島高等学校		
17	ライフル射撃	少年男子	10mエア・ライフル(60発)	野口 雄吏	佐賀北高等学校	4位	5.0点
			ビーム・ピストル(60発)	只野 奏大	小城高等学校	7位	2.0点
		少年女子	10mエア・ライフル(60発)	野田 朋花	佐賀学園高等学校	1位	8.0点
			ビーム・ピストル(60発)	喜屋武 明希子	佐賀西高等学校	6位	3.0点
			ビーム・ライフル(60発)	馬場真奈佳	佐賀学園高等学校	8位	1.0点
		少年MIX	ビーム・ライフルミックス	菰田 幸樹	佐賀清和高等学校	7位	2.0点
				馬場真奈佳	佐賀学園高等学校		
18	剣道	少年男子	団体	野中 遙稀	龍谷高等学校	1位	40.0点
				志岐 拓海	三養基高等学校		
				小幡 真弘	敬徳高等学校		
				弓 翔太	龍谷高等学校		
				笹川 大心	敬徳高等学校		
		少年女子	団体	檜橋 優那	龍谷高等学校	3位	30.0点
				中島 京香	三養基高等学校		
				宮崎 葵	敬徳高等学校		
				小川 なな	龍谷高等学校		
				石松 美咲	三養基高等学校		

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について							
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
19	ラグビー フットボール	女子		伊礼門千珠	佐賀工業高等学校	6位	15.0点
				谷山 雅	佐賀工業高等学校		
				松川 美麗	佐賀工業高等学校		
				豊島 愛実	佐賀工業高等学校		
		少年男子		川島 赴瑠	佐賀工業高等学校	3位	44.0点
				片渕 築	佐賀工業高等学校		
				真鍋 二郎	佐賀工業高等学校		
				金井田頼斗	佐賀工業高等学校		
				山田 哲平	佐賀工業高等学校		
				長谷川怜生	佐賀工業高等学校		
				飯屋園 煌	佐賀工業高等学校		
				中辻 大凱	佐賀工業高等学校		
				宮崎銀之助	佐賀工業高等学校		
				岩田 大司	佐賀工業高等学校		
				塚本 翼	佐賀工業高等学校		
				内田慎之甫	佐賀工業高等学校		
				溝上 秀斗	佐賀工業高等学校		
				中島 弘登	佐賀工業高等学校		
				片山 友	佐賀工業高等学校		
				秀島聡太郎	佐賀工業高等学校		
				藤山 大翔	佐賀工業高等学校		
				川島 湊多	佐賀工業高等学校		
				寺原 周希	佐賀工業高等学校		
				五十川陸翔	佐賀工業高等学校		
				中村 元泰	佐賀工業高等学校		
				岩屋 武琉	佐賀工業高等学校		
				野田 颯人	佐賀工業高等学校		
20	スポーツクライミング	少年男子	ボルダー	通谷 律	多久高等学校	2位	21.0点
				通谷 結太	多久高等学校		
		少年女子	リード	通谷 律	多久高等学校	1位	24.0点
				通谷 結太	多久高等学校		
			リード	梶 絢香	多久高等学校	3位	18.0点
21	カヌー	少年男子	スプリントC-1(500m)	峯 佳生	神埼高等学校	2位	7.0点
			スプリントC-2(500m)	大石 誠也	神埼高等学校	8位	1.0点
				笹川 真吾	神埼高等学校		
		少年女子	スプリントK-1(500m)	花岡ゆらら	神埼高等学校	1位	8.0点
			スプリントK-1(200m)			1位	8.0点
			スプリントK-2(500m)	入嶋 遥愛	神埼高等学校	4位	5.0点
				元石 暖華	神埼高等学校		
			スプリントK-2(200m)	入嶋 遥愛	神埼高等学校	7位	2.0点
				元石 暖華	神埼高等学校		

SAGA2024国民スポーツ大会(結果)について							
NO	競技名	種別	種目	選手		順位	競技得点
				氏名	所属		
22	空手道	全種別	団体組手	江下 蓮人	龍谷高等学校	1位	40.0点
				牟田 悠姫	博多高等学校		
				宮崎 祥歩	龍谷高等学校		
		少年男子	組手	江下 蓮人	龍谷高等学校	4位	5.0点
		少年女子	組手	牟田 悠姫	博多高等学校	2位	7.0点
		少年男子	形	永渕 倅弥	龍谷高等学校	3位	6.0点
23	銃剣道	少年男子		宮崎 祥歩	龍谷高等学校	2位	7.0点
				市丸 真二	佐賀農業高等学校	3位	18.0点
				佐藤橋之介	佐賀農業高等学校		
24	なぎなた	少年女子	演技	渕上 誠太	佐賀農業高等学校	3位	18.0点
				高島 蛭叶	佐賀東高等学校		
			試合	大谷 舞桜	牛津高等学校	1位	24.0点
				高島 蛭叶	佐賀東高等学校		
				大谷 舞桜	牛津高等学校		
				小森 亜実	牛津高等学校		

◆ 天皇杯得点順位 2位 (11位)

◆ 皇后杯得点順位 2位 (13位)

◆ 入賞競技数 32競技(31競技)

※()は前大会(R5)の成績

得点区分			R 6 佐賀国スポ	R 5 鹿児島国体	増減
競技得点	少年	男子	438.5	250.0	188.5
		女子	344.0	97.5	246.5
		小計	782.5	347.5	435.0
	成年	男子	639.5	413.5	226.0
		女子	510.0	251.0	259.0
		小計	1149.5	664.5	485.0
	合計		1932.0	1012.0	920.0
参加得点			400.0	400.0	0.0
総合得点			2332.0	1412.0	920.0



令和6年度（男子77回・女子38回）佐賀県高等学校駅伝競走大会（結果）について

令和6年11月4日（月） 11時20分スタート コース：佐賀市立スポーツパーク川副～九州佐賀国際空港周辺コース

順位	学校名		第 1 区		第 2 区		第 3 区		第 4 区		第 5 区		第 6 区		第 7 区		総合記録
			10.0km	3.0km	8.1075km	8.0875km	3.0km	5.0km	5.0km								
			順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	
1	鳥栖工業高校 〈佐 賀〉	選手	石川 蒼大 (3)	川副 剛煌 (2)	若佐 太陽 (3)	牛嶋 勇斗 (3)	高橋 功平 (2)	下森 実直 (2)	今村 仁 (2)								2' 05' 30" 大会新
		通算	1 30' 31"	1 39' 02"	1 1' 02' 53"	1 1' 27' 42"	1 1' 36' 03"	1 1' 51' 05"	1 2' 05' 30"								
		区間	1 30' 31"	1 8' 31"	1 23' 51"	1 24' 49"	1 〇 8' 21"	1 15' 02"	1 〇 14' 25"								
2	白石高校 〈佐 賀〉	選手	三浦 大和 (3)	筒井 大貴 (2)	岩下 瑛祐 (2)	力久 優生入 (2)	岸川 真 (3)	岸川 壯 (1)	中島 颯太 (3)								2' 15' 56"
		通算	4 33' 05"	4 42' 15"	2 1' 08' 22"	2 1' 35' 20"	2 1' 44' 17"	2 2' 00' 26"	2 2' 15' 56"								
		区間	4 33' 05"	2 9' 10"	2 26' 07"	2 26' 58"	2 8' 57"	2 16' 09"	2 15' 30"								
3	唐津東高校 〈佐 賀〉	選手	桝崎 尚継 (2)	河埜 達樹 (1)	山口 大河 (2)	西岡 暖人 (2)	竹本 篤生 (2)	村上 太一 (1)	岡崎 蒼空 (2)								2' 20' 51"
		通算	3 32' 02"	2 41' 40"	3 1' 08' 40"	3 1' 36' 32"	3 1' 46' 08"	3 2' 04' 22"	3 2' 20' 51"								
		区間	3 32' 02"	3 9' 38"	4 27' 00"	4 27' 52"	3 9' 36"	7 18' 14"	3 16' 29"								
4	唐津工業高校 〈佐 賀〉	選手	井本 楓雅 (2)	宮崎 響 (3)	福尾 澄海 (1)	植松 蒼空 (3)	道喜 翔龍 (3)	北原 煌心 (1)	中山 康聖 (2)								2' 21' 53"
		通算	5 33' 18"	5 43' 18"	5 1' 10' 43"	5 1' 38' 15"	5 1' 47' 55"	4 2' 04' 54"	4 2' 21' 53"								
		区間	5 33' 18"	5 10' 00"	5 27' 25"	3 27' 32"	4 9' 40"	3 16' 59"	4 16' 59"								
5	早稲田佐賀高校 〈佐 賀〉	選手	渡邊 来希 (1)	奥平 大地 (1)	森下 翔太 (3)	松田 純之介 (2)	石井 遙真 (2)	隅山 慶建 (1)	八谷 謙太郎 (3)								2' 23' 12"
		通算	2 31' 56"	3 42' 07"	4 1' 09' 04"	4 1' 37' 35"	4 1' 47' 36"	5 2' 05' 09"	5 2' 23' 12"								
		区間	2 31' 56"	7 10' 11"	3 26' 57"	5 28' 31"	5 10' 01"	4 17' 33"	10 18' 03"								
6	佐賀工業高校 〈佐 賀〉	選手	岩本 雷斗 (3)	高洲 大都 (3)	久富 浩迪 (3)	井口 煌太 (1)	狩峰 偉吹 (3)	濱地 俊輔 (1)	高柳 成星 (2)								2' 27' 19"
		通算	8 34' 29"	8 44' 39"	6 1' 12' 31"	6 1' 41' 23"	6 1' 51' 36"	6 2' 09' 26"	6 2' 27' 19"								
		区間	8 34' 29"	6 10' 10"	6 27' 52"	6 28' 52"	6 10' 13"	5 17' 50"	9 17' 53"								
7	武雄高校 〈佐 賀〉	選手	片刈 颯人 (2)	藤瀬 悠希 (1)	樋口 心温 (1)	草場 陸玖 (2)	中野 廣人 (1)	石丸 朔太郎 (2)	江口 紱平 (1)								2' 31' 32"
		通算	7 33' 55"	9 45' 32"	7 1' 14' 11"	7 1' 44' 00"	7 1' 54' 41"	8 2' 14' 07"	7 2' 31' 32"								
		区間	7 33' 55"	15 11' 37"	7 28' 39"	10 29' 49"	10 10' 41"	11 19' 26"	7 17' 25"								
8	有田工業高校 〈佐 賀〉	選手	谷口 海晴 (2)	古川 海亭 (1)	宮田 拓真 (1)	高川 稔重 (2)	宮永 虎太郎 (3)	中山 来風 (2)	福田 晃人 (2)								2' 32' 08"
		通算	10 35' 02"	10 45' 50"	9 1' 15' 04"	9 1' 44' 13"	9 1' 55' 30"	7 2' 13' 30"	8 2' 32' 08"								
		区間	10 35' 02"	11 10' 48"	10 29' 14"	8 29' 09"	14 11' 17"	6 18' 00"	12 18' 38"								
9	北陵高校 〈佐 賀〉	選手	小石 遥翔 (3)	宇高 琉生 (1)	片刈 晃葵 (3)	納富 誠士朗 (3)	福井 優心 (1)	山口 駿 (2)	西 成哉 (3)								2' 32' 37"
		通算	12 35' 53"	11 46' 22"	10 1' 15' 12"	8 1' 44' 12"	8 1' 55' 21"	9 2' 14' 21"	9 2' 32' 37"								
		区間	12 35' 53"	9 10' 29"	8 28' 50"	7 29' 00"	13 11' 09"	9 19' 00"	11 18' 16"								
10	鳥栖高校 〈佐 賀〉	選手	中村 伊吹 (1)	吉田 悠真 (1)	古賀 裕吏 (1)	柳原 一曉 (1)	天本 昂汰 (1)	古川 佳祐 (1)	山崎 創太 (2)								2' 36' 46"
		通算	17 38' 29"	16 49' 33"	13 1' 20' 15"	12 1' 49' 56"	12 2' 00' 16"	10 2' 19' 25"	10 2' 36' 46"								
		区間	17 38' 29"	12 11' 04"	12 30' 42"	9 29' 41"	9 10' 20"	10 19' 09"	6 17' 21"								
11	伊万里実業高校 〈佐 賀〉	選手	松尾 怜兵 (1)	吉村 理里 (2)	池田 優翔 (1)	吉本 龍之介 (1)	山下 大輝 (2)	内海 透真 (1)	梅崎 愛斗 (1)								2' 40' 45"
		通算	11 35' 22"	12 46' 29"	11 1' 15' 40"	10 1' 47' 09"	10 1' 59' 02"	11 2' 21' 04"	11 2' 40' 45"								
		区間	11 35' 22"	13 11' 07"	9 29' 11"	11 31' 29"	17 11' 53"	15 22' 02"	14 19' 41"								
12	三養基高校 〈佐 賀〉	選手	秋吉 大志 (2)	檜枝 宏樹 (2)	橋本 幹生 (2)	平野 郁人 (2)	竹添 充生 (3)	古賀 大喜 (2)	太田 幸之助 (1)								2' 42' 58"
		通算	18 38' 34"	15 49' 14"	17 1' 23' 50"	16 1' 56' 40"	15 2' 06' 54"	13 2' 25' 49"	12 2' 42' 58"								
		区間	18 38' 34"	10 10' 40"	17 34' 36"	14 32' 50"	7 10' 14"	8 18' 55"	5 17' 09"								
13	合同チーム 〈佐 賀〉	選手	牧瀬 渉 (2)	杵島 和哉 (3)	谷上 雄飛 (1)	山口 真広 (2)	古川 遥翔 (1)	安永 熙 (1)	小野 智史 (3)								2' 43' 19"
		通算	9 34' 45"	7 44' 35"	8 1' 14' 57"	11 1' 47' 51"	11 1' 59' 49"	12 2' 25' 48"	13 2' 43' 19"								
		区間	9 34' 45"	4 9' 50"	11 30' 22"	15 32' 54"	18 11' 58"	19 25' 59"	8 17' 31"								
14	嬉野高校 〈佐 賀〉	選手	馬渡 涼太郎 (3)	久野 耀斗 (3)	山下 晴人 (3)	市島 蓮 (3)	福田 真斗 (3)	相良 銀河 (2)	池田 勇大 (2)								2' 46' 47"
		通算	14 37' 09"	14 48' 41"	15 1' 22' 32"	15 1' 55' 17"	16 2' 07' 02"	14 2' 27' 28"	14 2' 46' 47"								
		区間	14 37' 09"	14 11' 32"	15 33' 51"	13 32' 45"	16 11' 45"	13 20' 26"	13 19' 19"								
15	致遠館高校 〈佐 賀〉	選手	山野 耀仁 (2)	井上 陽喜 (2)	橋本 直希 (1)	永野 智基 (1)	岩永 健伸 (1)	平井 啓太 (1)	椿原 悠人 (1)								2' 49' 13"
		通算	16 37' 57"	19 51' 07"	16 1' 22' 36"	14 1' 54' 43"	14 2' 05' 50"	15 2' 28' 13"	15 2' 49' 13"								
		区間	16 37' 57"	19 13' 10"	13 31' 29"	12 32' 07"	12 11' 07"	17 22' 23"	16 21' 00"								
16	弘学館高校 〈佐 賀〉	選手	堤 健太郎 (2)	中山 翔太郎 (2)	石田 洸太郎 (1)	小浜 諒雅 (2)	前田 倅一 (2)	丸山 結生 (1)	宮副 聖啓 (1)								2' 50' 12"
		通算	19 38' 46"	18 50' 57"	19 1' 25' 36"	18 1' 58' 52"	17 2' 09' 09"	16 2' 29' 02"	16 2' 50' 12"								
		区間	19 38' 46"	17 12' 11"	18 34' 39"	17 33' 16"	8 10' 17"	12 19' 53"	18 21' 10"								
17	敬徳高校 〈佐 賀〉	選手	古川 敬悠 (3)	森 祐太 (3)	西山 拓摩 (3)	堀田 大和 (1)	力武 俄空 (1)	瀬戸口 琉空 (3)	百武 拓海 (3)								2' 53' 00"
		通算	6 33' 21"	6 43' 48"	12 1' 18' 20"	13 1' 53' 51"	13 2' 04' 36"	17 2' 29' 14"	17 2' 53' 00"								
		区間	6 33' 21"	8 10' 27"	16 34' 32"	18 35' 31"	11 10' 45"	18 24' 38"	19 23' 46"								
18	鹿島高校 〈佐 賀〉	選手	山下 元那 (2)	山口 大翔 (1)	橋川 結翔 (2)	田中 陽翔 (2)	早瀬 太陽 (1)	西田 和希 (1)	山下 亜蘭 (1)								2' 53' 30"
		通算	15 37' 30"	17 49' 52"	18 1' 24' 45"	17 1' 57' 43"	18 2' 11' 02"	18 2' 32' 29"	18 2' 53' 30"								
		区間	15 37' 30"	18 12' 22"	19 34' 53"	16 32' 58"	19 13' 19"	14 21' 27"	17 21' 01"								
	伊万里高校 〈佐 賀〉	選手	河野 貴広 (2)	金子 直樹 (1)	小笠原 圭佑 (2)	川原 光陽 (1)	林 啓太 (2)	金石 陽日樹 (1)	浦川 大輝 (1)								途中棄権
		通算	13 36' 18"	13 47' 56"	14 1' 21' 37"												
		区間	13 36' 18"	16 11' 38"	14 33' 41"			15 11' 25"	16 22' 07"	15 20' 33"							

○：区間新記録

合同チーム：佐賀西高校・佐賀北高校・佐賀商業高校・龍谷高校

躍進賞：武雄高校（16位→7位）

敢闘賞：嬉野高校（9分07秒短縮）



令和6年度（男子77回・女子38回）佐賀県高等学校駅伝競走大会（結果）について

令和6年11月4日（月）

9時30分スタート

佐賀市立スポーツパーク川副～九州佐賀国際空港周辺コース

順位	学校名		第 1 区 6.0km		第 2 区 4.0975km		第 3 区 3.0km		第 4 区 3.0km		第 5 区 5.0km		総合記録
			順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	順位	タイム	
1	白石高校 〈佐 賀〉	選手	前田 華歩 (3)		黒川 はる (3)		高木 咲良 (3)		岩谷 采音 (1)		光岡 琴奈 (1)		1' 13' 01"
		通算	1	20' 48"	1	34' 59"	1	45' 10"	1	55' 34"	1	1' 13' 01"	
		区間	1	20' 48"	1	14' 11"	1	10' 11"	2	10' 24"	1	17' 27"	
2	佐賀清和高校 〈佐 賀〉	選手	内野 彩愛 (2)		弓山 由依乃 (3)		峯 桜子 (2)		宇野 史菜 (1)		古賀 結衣花 (2)		1' 13' 31"
		通算	2	20' 52"	2	35' 05"	2	45' 28"	2	55' 48"	2	1' 13' 31"	
		区間	2	20' 52"	2	14' 13"	2	10' 23"	1	10' 20"	2	17' 43"	
3	武雄高校 〈佐 賀〉	選手	坂田 美空 (2)		山口 小夏 (2)		楠田 ひめ乃 (1)		富永 優香 (1)		宮崎 乃彩 (2)		1' 22' 45"
		通算	5	24' 00"	3	39' 56"	3	51' 24"	3	1' 03' 00"	3	1' 22' 45"	
		区間	5	24' 00"	3	15' 56"	4	11' 28"	3	11' 36"	4	19' 45"	
4	伊万里実業高校 〈佐 賀〉	選手	山口 花菜 (2)		池田 夢唯 (1)		北村 夏実 (2)		差形 心悠 (2)		沖田 捺実 (2)		1' 25' 08"
		通算	4	23' 30"	4	40' 37"	4	52' 41"	4	1' 04' 48"	4	1' 25' 08"	
		区間	4	23' 30"	4	17' 07"	5	12' 04"	4	12' 07"	6	20' 20"	
5	唐津南高校 〈佐 賀〉	選手	平川 椿 (2)		柴田 来花 (3)		宮崎 ひな (2)		中村 友香 (3)		植松 愛結 (2)		1' 30' 10"
		通算	3	22' 29"	5	41' 00"	6	55' 43"	6	1' 10' 43"	5	1' 30' 10"	
		区間	3	22' 29"	7	18' 31"	8	14' 43"	7	15' 00"	3	19' 27"	
6	合同チーム 〈佐 賀〉	選手	大久保 葵 (1)		内田 紗彩 (2)		久保 沙亜耶 (1)		今泉 彩那 (2)		中溝 菜月 (2)		1' 32' 39"
		通算	7	24' 42"	6	42' 32"	5	53' 31"	5	1' 06' 57"	6	1' 32' 39"	
		区間	7	24' 42"	5	17' 50"	3	10' 59"	5	13' 26"	8	25' 42"	
7	唐津東高校 〈佐 賀〉	選手	井久保 咲 (2)		宮崎 優羽 (2)		安藤 統子 (1)		高原 奈緒美 (2)		松尾 帆花 (1)		1' 33' 02"
		通算	6	24' 33"	7	42' 52"	7	56' 15"	8	1' 13' 14"	7	1' 33' 02"	
		区間	6	24' 33"	6	18' 19"	7	13' 23"	8	16' 59"	5	19' 48"	
8	伊万里高校 〈佐 賀〉	選手	執行 結 (2)		岩永 奈那子 (1)		東嶋 佑和 (2)		馬崎 望喜 (2)		山田 歩美 (3)		1' 33' 27"
		通算	8	26' 09"	8	45' 36"	8	58' 39"	7	1' 12' 53"	8	1' 33' 27"	
		区間	8	26' 09"	8	19' 27"	6	13' 03"	6	14' 14"	7	20' 34"	

合同チーム：佐賀西高校・佐賀北高校・致遠館高校・龍谷高校

躍進賞：伊万里実業高校（7位→4位）

敢闘賞：武雄高校（3分50秒短縮）

第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会佐賀県大会（結果）について

準決勝

○期日 令和6年10月26日（土）

○会場 佐賀工業高校グラウンド

○結果

早稲田佐賀高校 172 $\left(\begin{array}{cc} 89 & 0 \\ 83 & 0 \end{array} \right)$ 0 鳥栖工業高校・佐賀西高校
致遠館高校

決勝

○期日 令和6年11月2日（土）

○会場 SAGA スタジアム

○結果

佐賀工業高校 48 $\left(\begin{array}{cc} 19 & 0 \\ 29 & 12 \end{array} \right)$ 12 早稲田佐賀高校

※佐賀工業高校は43年連続53回目の優勝。

（参考）

◆第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会

・期日 令和6年12月27日（金）～令和7年1月7日（火）

・会場 東大阪市花園ラグビー場・東大阪市多目的球技場広場